

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)10~11月分)

10~11月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 10月15日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」が3ステージから4ステージに変更され、「警戒ステージ」から最も低い「滋賀らしい生活三方よしステージ(ステー1)」へ移行
- 29日 新型コロナの国内感染者(クルーズ船の乗客・乗員等を含む。)が10万人を突破 【10月の滋賀県の患者発生状況 50件 累計552件】
- 11月16日 2020年7~9月期の国内総生産(GDP)の1次速報値(実質・季節調整値)が、新型コロナ感染拡大で大きく落ち込んだ前期(4~6月)より5.0%増、年率換算で21.4%増
- 17日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを最も低い「滋賀らしい生活三方よしステージ(ステージ1)」から「注意ステージ(ステージ2)」に引き上げ 【11月の滋賀県の患者発生状況 230件 累計782件】
















令和3年(2021年)1月12日

総合企画部 統計課

概 況

新型コロナウイルスの滋賀県における10～11月の影響は、「生産」等で回復の動きが見られるものの、全体的には、依然、厳しい状況が続いている。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(10月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	100.8	 (前月比) +2.0% 2か月連続増	95.2	 (前月比) +4.0% 5か月連続増
	② 百貨店・スーパー販売額(11月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	21,773 百万円	 ▲1.2% 2か月ぶり減	1,672,171 百万円	 ▲3.5% 2か月ぶり減
消費	③ 消費者物価指数(11月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	101.5	 ▲1.2% 8か月連続減	101.2	 ▲0.9% 4か月連続減
	④ [参考] 家計消費支出(11月) (総務省「家計調査」)	277,124円	 +0.7% 4か月連続増	278,718円	 0.0% -
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(10月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	78.6	 ▲3.3% 10か月連続減	83.8	 ▲0.1% 8か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(10月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	89.6	 ▲26.4% 10か月連続減	87.3	 ▲11.1% 13か月連続減
その他	⑦ 推計人口(12月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,412,295人	 ▲2,082人 7か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比

140

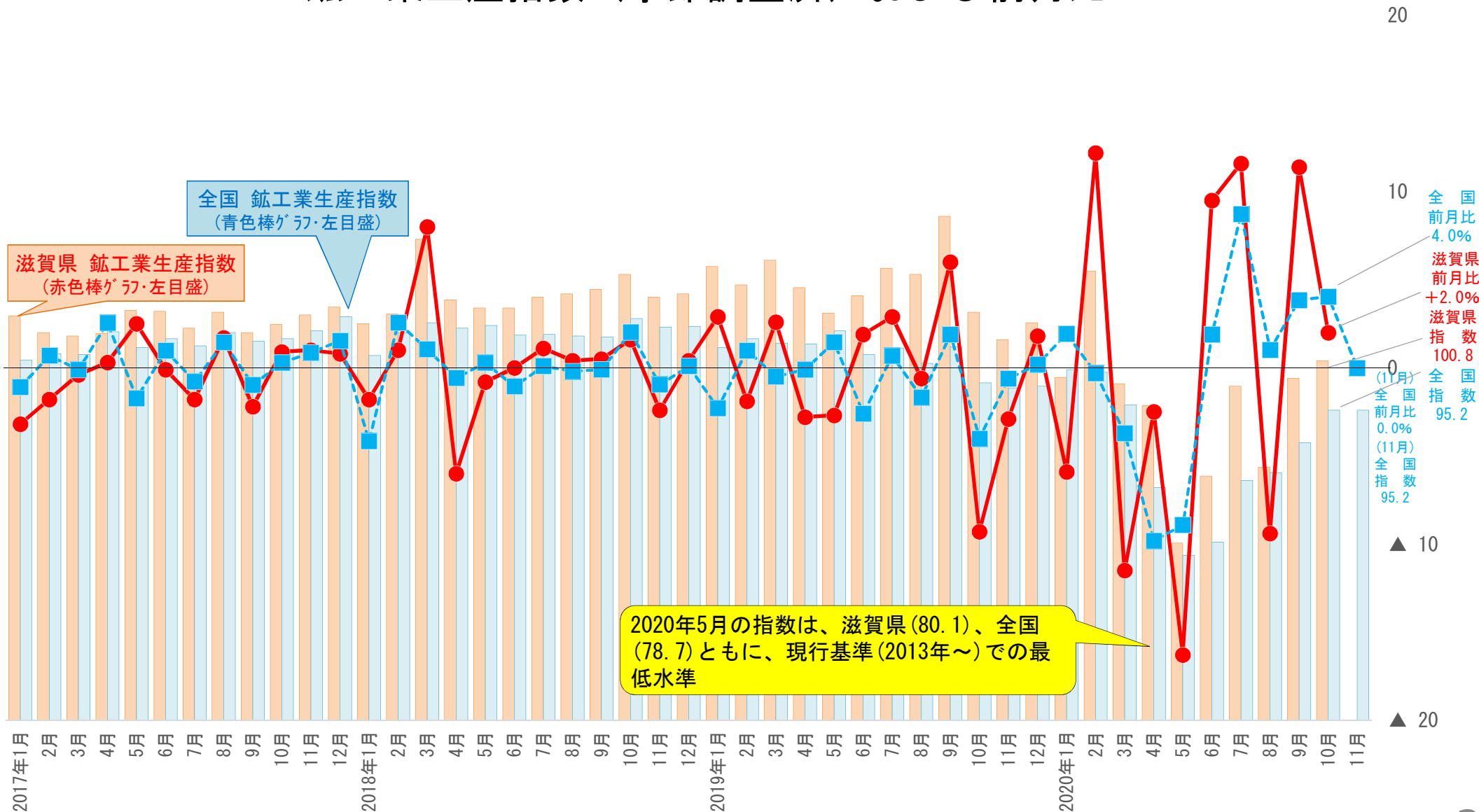
(%)
20

120

100

80

60



1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全 国	前月比
2019年 10月	106.3	▲ 9.3	98.3	▲ 4.0
11月	103.2	▲ 2.9	97.7	▲ 0.6
12月	105.1	▲ 1.8	97.9	▲ 0.2
2020年 1月	98.9	▲ 5.9	99.8	▲ 1.9
2月	111.0	▲ 12.2	99.5	▲ 0.3
3月	98.2	▲ 11.5	95.8	▲ 3.7
4月	95.7	▲ 2.5	86.4	▲ 9.8
5月	80.1	▲ 16.3	78.7	▲ 8.9
6月	87.7	▲ 9.5	80.2	▲ 1.9
7月	97.9	▲ 11.6	87.2	▲ 8.7
8月	88.7	▲ 9.4	88.1	▲ 1.0
9月	98.8	▲ 11.4	91.5	▲ 3.9
10月	100.8	▲ 2.0	95.2	▲ 4.0
11月	(1月下旬公表)		95.2	0.0

(2020年11月の全国値は速報値)

滋賀県の10月の鉱工業生産指数（季節調整済）は100.8、前月比+2.0%で2か月連続の上昇となった。（全国は95.2、同+4.0%で5か月連続の上昇）

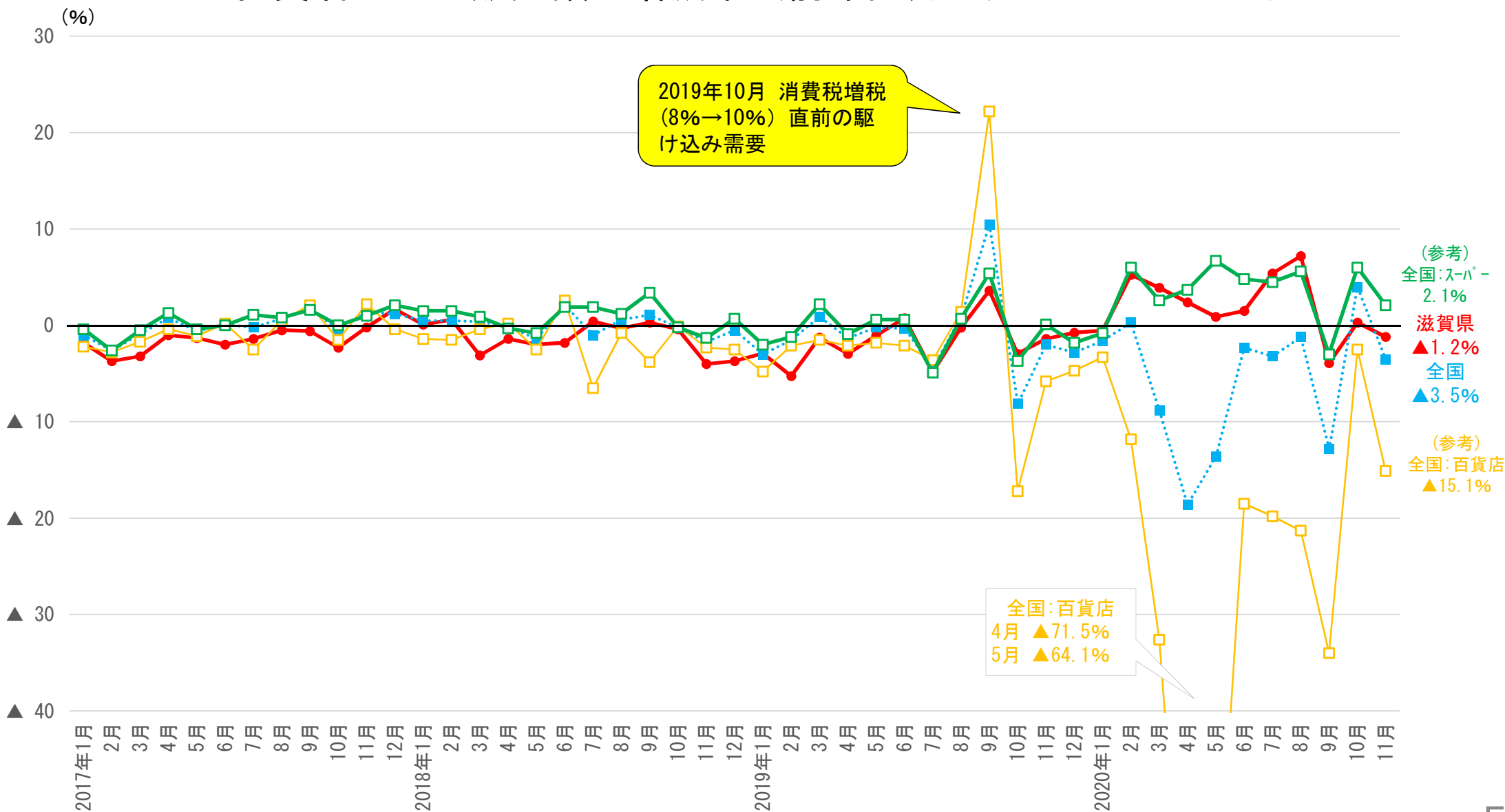
業種別の内訳をみると、前月、低調だった生産用機械工業が同+27.7%と大きく上昇するなど8業種が上昇し、2020年2月以来、生産指数が8か月ぶりに100を超えた。

2020年10月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業 種	前月比(%)	品目分類
上 昇	生産用機械工業	27.7	機械工具
	汎用・業務用機械工業	26.1	運搬装置、汎用機械器具部品、計測機器
低 下	化学工業	▲ 7.0	プラスチック
	電気・情報通信機械工業	▲ 6.8	-

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比) (2020年11月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年11月	21,548	▲ 1.4	1,611,292	▲ 2.0
12月	23,690	▲ 0.8	2,023,433	▲ 2.8
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,345,016	▲ 18.6
5月	21,571	0.9	1,452,904	▲ 13.6
6月	22,787	1.5	1,678,895	▲ 2.3
7月	22,345	5.4	1,691,805	▲ 3.2
8月	24,792	7.2	1,688,171	▲ 1.2
9月	20,978	▲ 3.9	1,568,049	▲ 12.8
10月	20,843	0.3	1,630,327	4.0
11月	21,773	▲ 1.2	1,672,171	▲ 3.5

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

11月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は21,773百万円、前年同月比▲1.2%で2か月ぶりに減少した。全国は1,672,171百万円で、同▲3.5%(百貨店・同▲15.1%、スーパー・同+2.1%)となり、2か月ぶりの減少となった。(※滋賀県は百貨店が少ないため、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。)

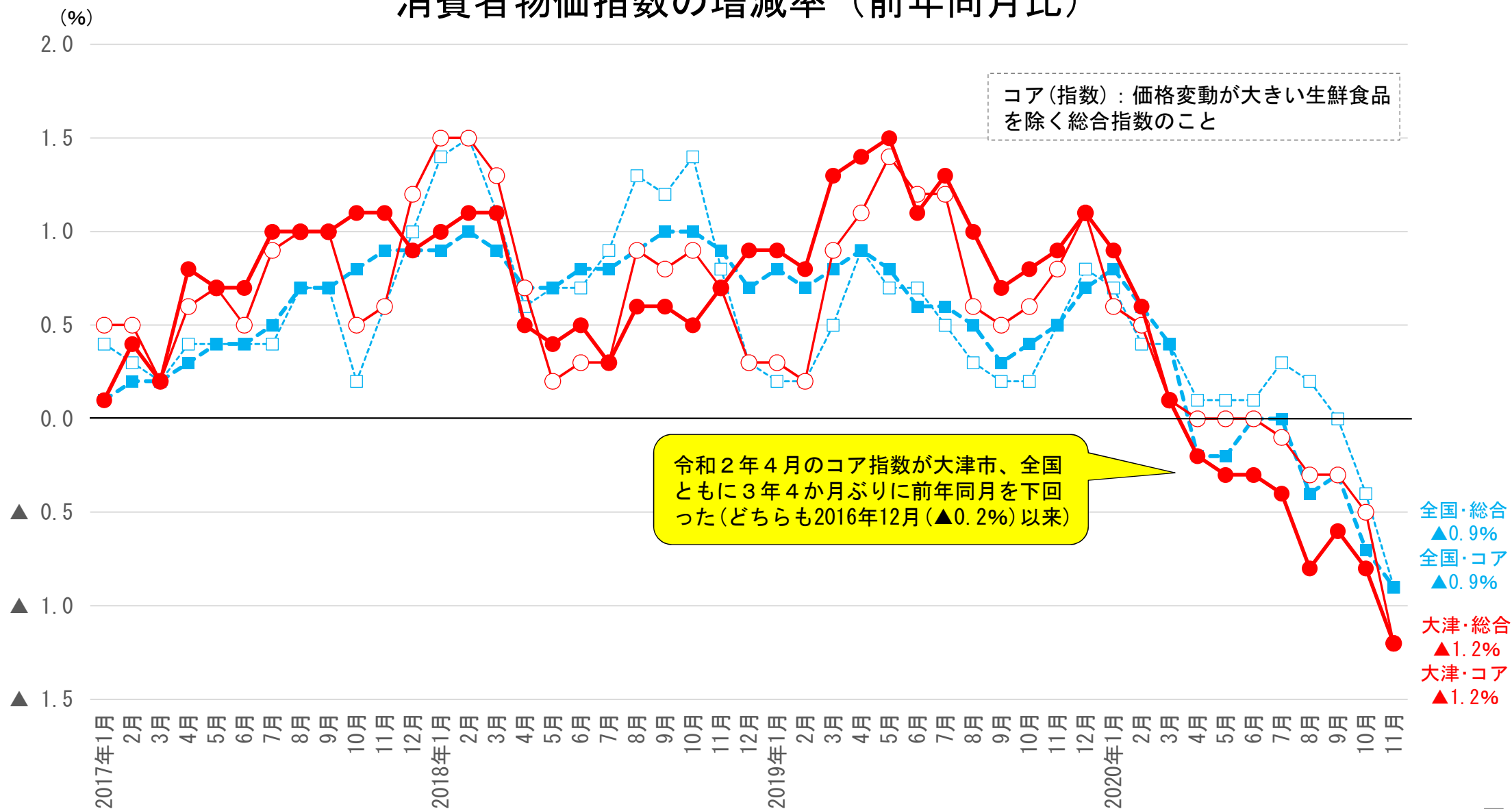
消費税増税の駆け込み需要の反動で2019年10月の販売額が落ち込んだため、前月の前年同月比はプラスとなったが、11月は再びマイナスに転じた。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース)(販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2019年11月	9,672	2.4	3,038	▲ 11.3	6,114	5.0	3,230	▲ 1.6
12月	10,180	▲ 0.1	4,394	▲ 14.4	6,999	4.0	3,561	▲ 7.2
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5
6月	9,136	▲ 6.2	4,816	29.6	7,034	8.3	4,060	26.4
7月	9,356	▲ 9.7	4,639	15.9	7,075	8.2	3,635	10.8
8月	9,997	▲ 6.8	4,723	8.7	7,414	15.6	3,992	23.6
9月	9,502	▲ 4.1	3,651	▲ 30.0	6,536	▲ 9.4	3,449	▲ 5.9
10月	9,326	▲ 5.1	3,275	30.0	6,574	11.2	3,254	15.1
11月	9,097	▲ 5.9	3,861	27.1	6,585	7.7	3,581	10.9

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比
2019年 11月	102.9	0.8	102.7	0.9	102.3	0.5	102.2	0.5
12月	103.0	1.1	102.9	1.1	102.3	0.8	102.2	0.7
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2
6月	102.4	0.0	102.2	▲ 0.3	101.7	0.1	101.6	0.0
7月	102.3	▲ 0.1	102.0	▲ 0.4	101.9	0.3	101.6	0.0
8月	102.2	▲ 0.3	101.6	▲ 0.8	102.0	0.2	101.3	▲ 0.4
9月	102.2	▲ 0.3	101.5	▲ 0.6	102.0	0.0	101.3	▲ 0.3
10月	102.2	▲ 0.5	101.7	▲ 0.8	101.8	▲ 0.4	101.3	▲ 0.7
11月	101.6	▲ 1.2	101.5	▲ 1.2	101.3	▲ 0.9	101.2	▲ 0.9

11月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は101.5、前年同月比▲1.2%で8か月連続で前年同月を下回り、2011年2月(同▲1.2%)以来の大幅な下落となった。(「総合指数」は101.6で、同▲1.2%)

全国のコア指数は101.2、同▲0.9%で4か月連続で下落し、2010年9月(同▲1.1%)以来の大幅下落となった。(総合指数は101.3、同▲0.9%)

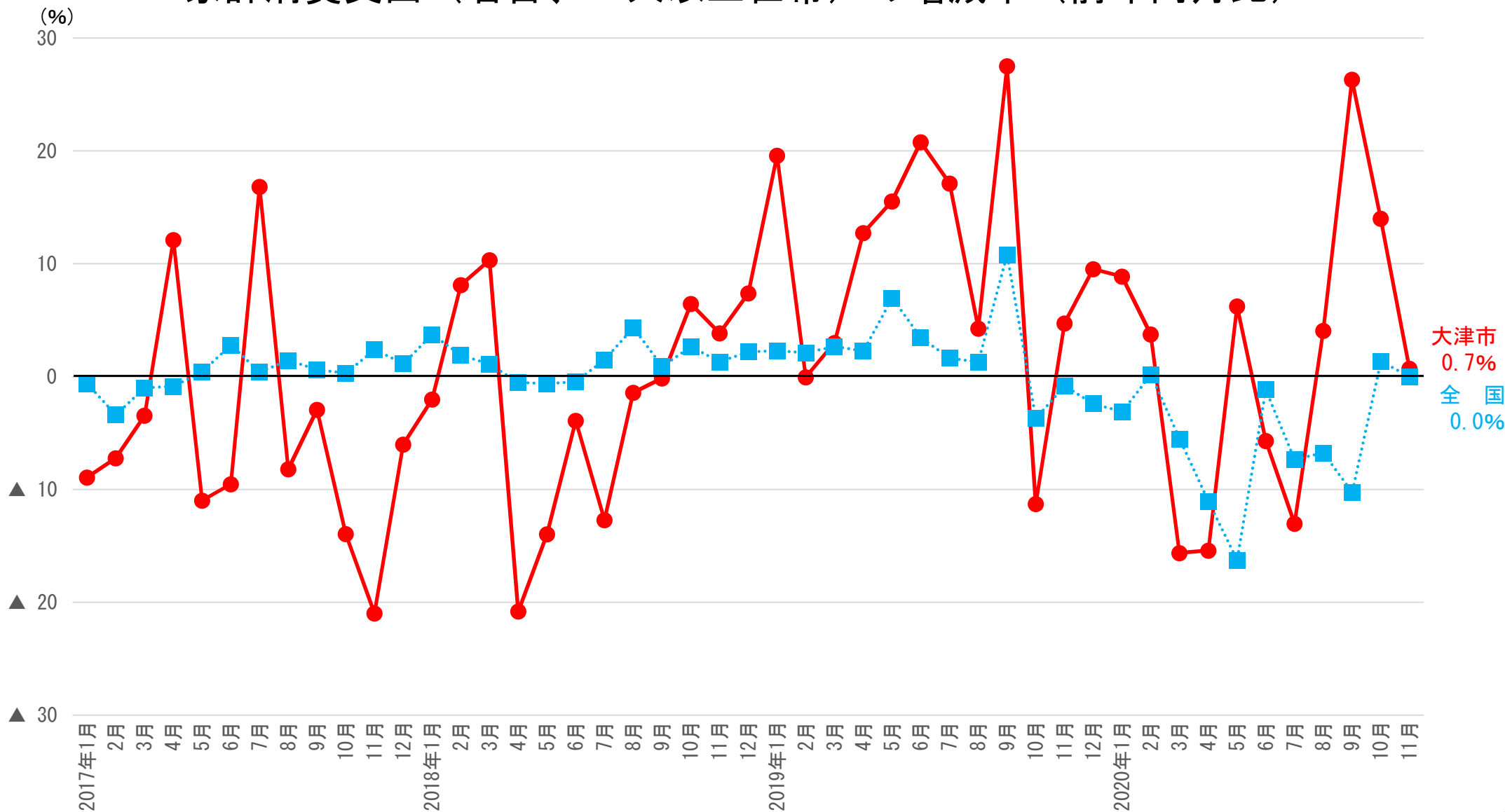
「Go To トラベル事業」の割引で、「宿泊料」が含まれる「教養娯楽」が下落するとともに、新型コロナウイルス感染拡大を受けたエネルギー価格の落ち込みが影響したと考えられる。

主な変動費目（2020年11月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	家具・家事用品(+4.3%)：家庭用耐久財	
下落	教養娯楽(▲4.2%)：教養娯楽サービス	光熱・水道(▲5.4%)：電気代、ガス代、他の光熱
	光熱・水道(▲4.5%)：電気代、ガス代	教養娯楽(▲3.8%)：教養娯楽サービス
	食料(▲0.9%)：肉類、生鮮魚介	交通・通信(▲1.1%)：自動車等関係費

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2019年11月	275,201	4.7	278,765	▲ 0.8
12月	366,545	9.5	321,380	▲ 2.4
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲ 3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲ 15.6	292,214	▲ 5.5
4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲ 16.2
6月	279,116	▲ 5.7	273,699	▲ 1.1
7月	272,497	▲ 13.0	266,897	▲ 7.3
8月	287,674	4.1	276,360	▲ 6.7
9月	399,466	26.3	269,863	▲ 10.2
10月	310,587	14.0	283,508	1.4
11月	277,124	0.7	278,718	0.0

11月の家計消費支出（名目）は、大津市は277,124円、前年同月比+0.7％で4か月連続の増加、全国は278,718円、同0.0％で前年同月から変動はなかった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は85世帯（2020年11月調査）と少なく誤差が大きいいため、前年や全国との比較には注意が必要

大津市は「住居」等の支出額が前年に比べて大きく増えたため、前年同月比がプラスとなった。全国は「教育」、「家具・家事用品」等が増えた一方で、「教養娯楽」、「被服及び履物」等が減少したため、全体の支出額は前年同月とほぼ同額だった。

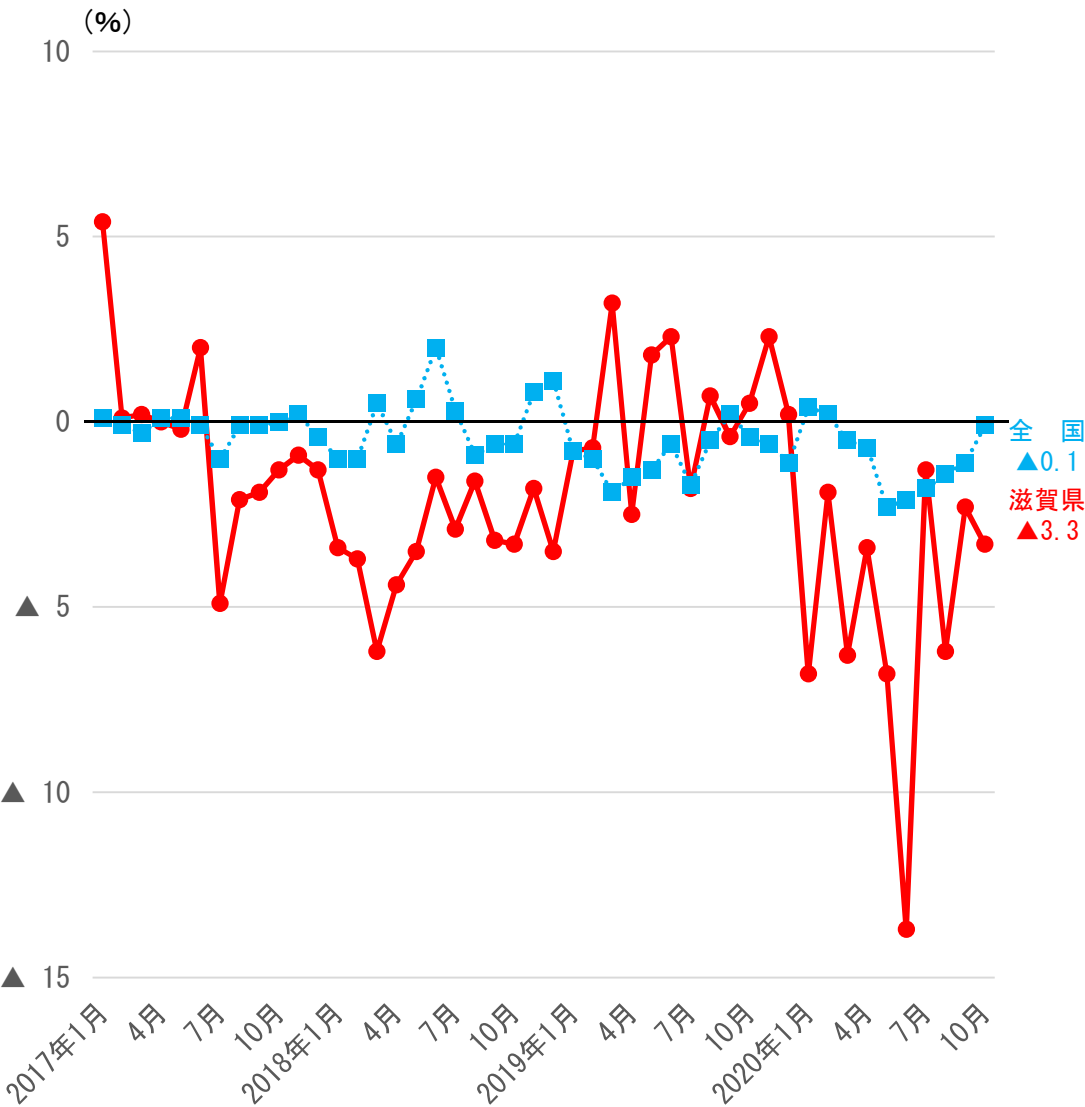
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2020年11月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対前年同月実質増減率）
食料	85,524	4.8	79,781	1.5	チューハイ・カクテル（+25.9）、冷凍調理食品（+18.9）、即席めん（+13.4）、飲酒代（▲57.4）
住居	19,226	213.2	19,977	5.1	
光熱・水道	18,887	6.6	19,538	4.6	
家具・家事用品	9,681	▲ 4.2	12,127	12.8	他の家事用消耗品のその他（ウエットティッシュを含む。）（+23.2）
被服及び履物	14,219	23.7	10,394	▲ 16.5	
保健医療	15,275	▲ 25.5	15,135	2.4	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+76.3）
交通・通信	33,689	1.5	42,422	1.3	航空運賃（▲82.2）、鉄道運賃（▲51.8）、バス代（▲44.9）、タクシー代（▲42.0）、有料道路料（▲37.2）
教育	6,916	11.6	9,072	23.6	
教養娯楽	32,768	▲ 20.4	26,079	▲ 12.8	ゲームソフト等（+24.9）、インターネット接続料（+19.3）、宿泊料（+18.4）、パック旅行費（▲55.1）、映画・演劇等入場料（▲51.6）、遊園地入場・乗物代（▲39.3）
その他の消費支出	40,940	▲ 13.0	44,193	▲ 2.7	口紅（▲38.4）、ファンデーション（▲10.6）

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

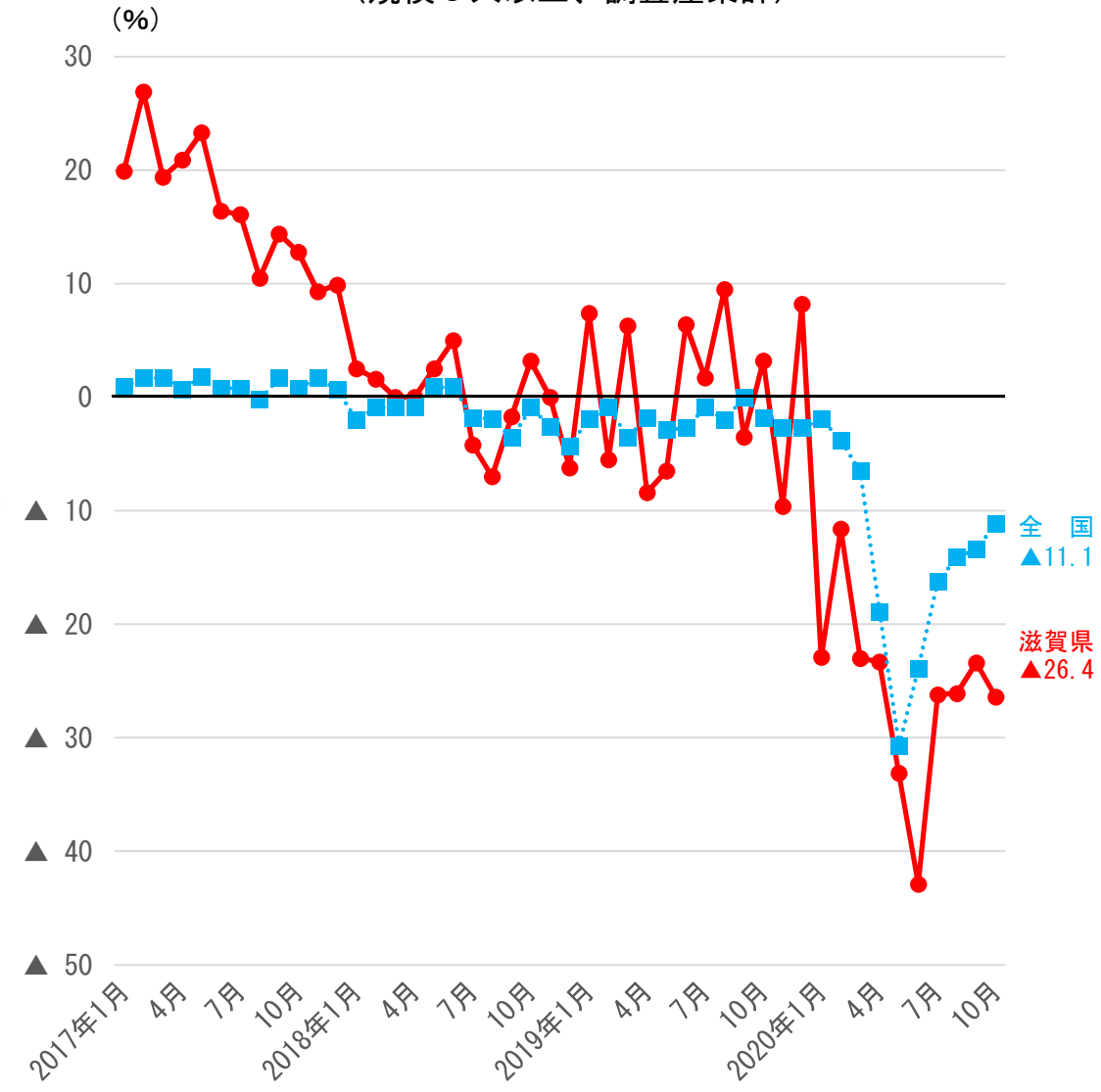
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

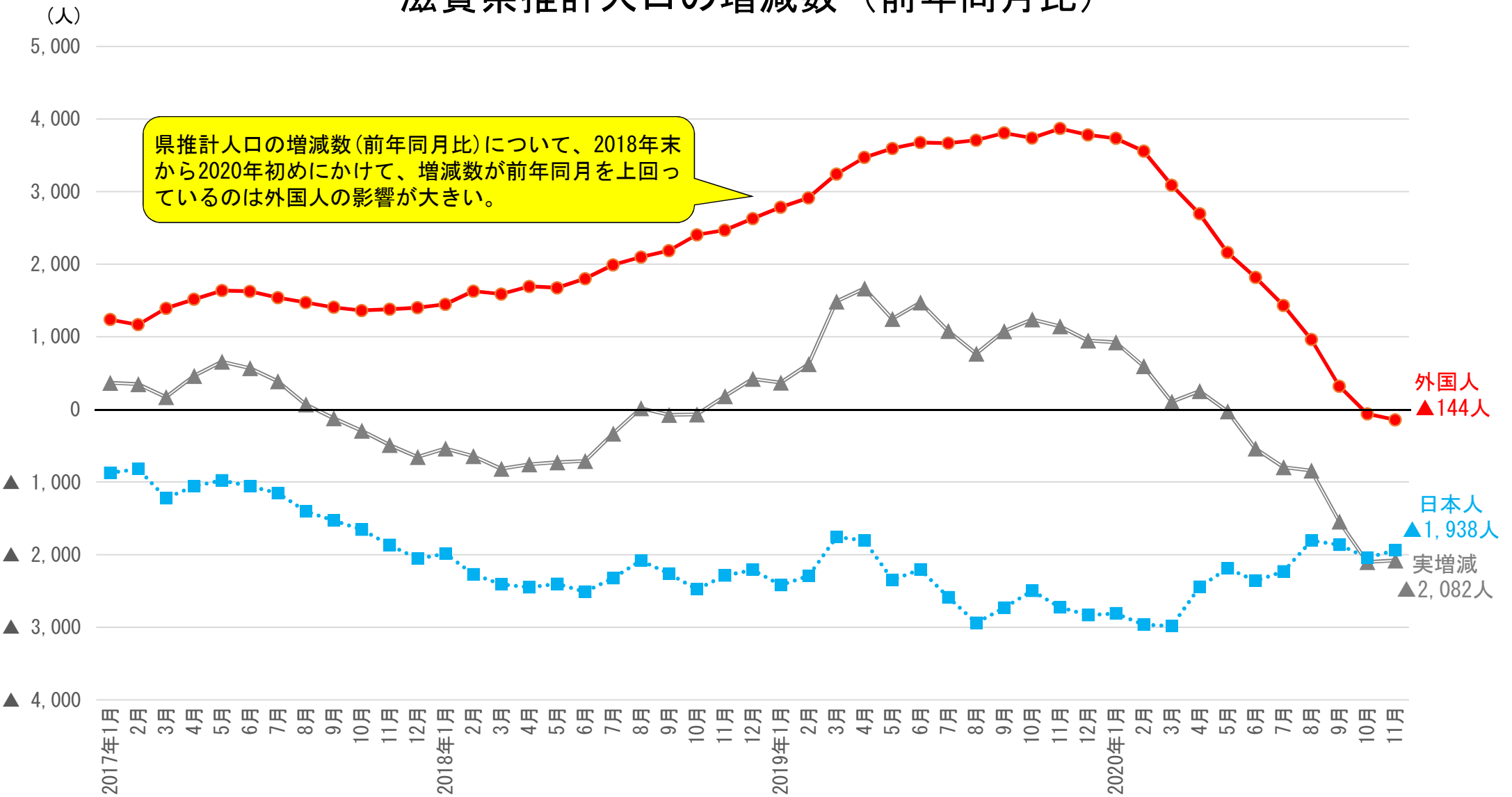
	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2019年10月	81.3	0.5	83.9	▲0.4	121.7	3.2	98.2	▲1.8
11月	84.9	2.3	88.0	▲0.6	107.5	▲9.6	98.2	▲2.7
12月	174.7	0.2	174.1	▲1.1	123.6	8.2	96.4	▲2.7
2020年1月	81.8	▲6.8	84.9	0.4	95.3	▲22.9	90.9	▲1.9
2月	79.3	▲1.9	82.5	0.2	100.9	▲11.6	93.6	▲3.8
3月	80.9	▲6.3	87.1	▲0.5	98.1	▲23.0	92.7	▲6.5
4月	80.1	▲3.4	85.1	▲0.7	86.8	▲23.3	81.8	▲18.9
5月	77.8	▲6.8	83.3	▲2.3	72.6	▲33.1	65.5	▲30.7
6月	125.6	▲13.7	137.3	▲2.1	71.7	▲42.9	72.7	▲23.9
7月	110.4	▲1.3	114.3	▲1.8	82.1	▲26.2	80.0	▲16.2
8月	80.6	▲6.2	84.5	▲1.4	80.2	▲26.1	77.3	▲14.1
9月	79.3	▲2.3	83.3	▲1.1	80.2	▲23.4	82.7	▲13.4
10月	78.6	▲3.3	83.8	▲0.1	89.6	▲26.4	87.3	▲11.1

10月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は78.6、前年同月比▲3.3%、所定外労働時間指数は89.6、同▲26.4%で、いずれも10か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は83.8、同▲0.1%で8か月連続減、所定外労働時間指数は87.3、同▲11.1%で13か月連続減)

新型コロナの影響による所定外労働時間の減少で実質賃金指数(同)の前年割れが続いているが、全国の実質賃金指数(同)は5月以降、マイナス幅が徐々に小さくなってきている。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち外国人	前年同月比	うち日本人	うち外国人
2019年12月	1,414,377	28,860	1,144	▲ 2,725	3,869
2020年1月	1,414,105	28,909	950	▲ 2,832	3,782
2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲ 27	▲ 2,188	2,161
7月	1,412,846	29,115	▲ 539	▲ 2,358	1,819
8月	1,412,684	28,975	▲ 797	▲ 2,230	1,433
9月	1,412,732	28,790	▲ 843	▲ 1,806	963
10月	1,412,415	28,596	▲ 1,544	▲ 1,863	319
11月	1,412,246	28,451	▲ 2,103	▲ 2,042	▲ 61
12月	1,412,295	28,716	▲ 2,082	▲ 1,938	▲ 144

12月1日現在の滋賀県の推計人口は141万2,295人（うち外国人28,716人）、前年同月比▲2,082人（うち日本人▲1,938人、うち外国人▲144人）で7か月連続で前年同月を下回った。

外国人人口は2020年3月以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外国人の入国制限等の影響で、前年同月比の増加数が顕著に減少しており、2か月連続で前年割れとなった。

（左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。）

滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）

